

# 災害時における多言語情報伝達訓練

近年、日本各地で地震や台風などによる自然災害が多発する中、日本語力が十分でなかったり、災害に関する知識がなかったりする外国人住民は、災害弱者になる可能性が高いことが指摘されています。こうした状況を踏まえ、香川県では、多言語での情報提供など、災害時に外国人住民への支援を行う災害多言語支援センターの設置運営訓練を、毎年実施しています。今年度は、11月の災害時通訳ボランティア研修（英語）に続き、高松市との共催で、被災地において実際に行われた支援活動に基づいた、実践的な訓練を実施します。

参加  
無料

日 時 平成31年2月3日（日） 10:00～15:30

場 所 香川国際交流会館（アイパル香川）3階会議室（第4～第6会議室）

内 容 第1部 多言語支援センターの活動事例から災害時の外国人支援について考える

香川県や近隣県で大規模災害が発生した場合の多言語支援センター開設を想定し、過去の災害時の例から、災害多言語支援センターが果たす役割や、情報伝達のポイント等について学びます。

第2部 多言語支援センターの活動訓練

熊本地震をはじめ、これまでの災害多言語支援センターで実際に行われた活動を疑似体験します。外国人住民をサポートするために必要な支援方法等について学びます。

多言語支援センターの重要な役割のひとつである、避難所<sup>\*</sup>巡回の活動における通訳（やさしい日本語訳を含む）の役割に焦点を当て、必要な語学力やスキル、また、通訳をサポートするバックアップ体制等についても、体験を通じて学びます。

<sup>\*</sup> 同日に高松市防災合同庁舎にて実施されている「外国人住民のための防災訓練」の一環として設営される避難所を模した会場に赴きます。



講師：柴垣 禎（しばがき ただし）さん [（特活）多文化共生マネージャー全国協議会 理事]

富山県職員。2007年の新潟中越沖地震時に外国人支援活動に従事した経験から、（一財）自治体国際化協会の「災害多言語支援センター設置運営マニュアル」等の作成に携わる。2011年3月の東日本大震災では、発災当日に設置された多言語支援センターにて、10言語での災害情報発信に尽力し、2016年4月の熊本地震では、多言語支援センターにおける外国人支援関係者のコーディネートにおいて、中心的な役割を担った。これらの経験をもとに、全国各地で災害時外国人支援の人材育成に努めている。

対 象 通訳ボランティア、日本語指導ボランティア、地域ボランティア、行政/団体職員、教職員等  
※日本語のノン・ネイティブ話者については、日本語での講義が十分に理解できること。

定 員 30名程度（定員になり次第締め切ります。）

申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、**1月19日（土）**までにFAX等でお送りいただくか、アイパル香川までご持参下さい。電話でのお申込みの際は、必要事項をお知らせください。

そ の 他 昼食として、非常食を提供します。

## 災害時における多言語情報伝達訓練 参加申込書

|              |                                                                                                                                                                                                                           |   |                  |  |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|------------------|--|
| 氏名           | (フリガナ)                                                                                                                                                                                                                    |   | 住所               |  |
| 国籍<br>母語     | /                                                                                                                                                                                                                         | 語 | E-mail<br>携帯電話番号 |  |
| 所属<br>※複数回答可 | <input type="checkbox"/> ボランティア（ <input type="checkbox"/> 通訳・ <input type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 災害）<br><input type="checkbox"/> 行政/団体職員、教職員（機関・学校名： ）<br><input type="checkbox"/> 外国人受入企業・組合等（機関名： ） |   |                  |  |
| 通訳が可能な言語について | <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> その他（ ）<br>●訓練当日、通訳での活動を希望しますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ                                                 |   |                  |  |
| 携帯電話の使用について  | ●当日訓練の一環として、上記の携帯電話を主催団体所有の公用携帯電話との間での通話（主に受信用）に使用することは可能ですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ                                                                                                    |   |                  |  |

【お問合せ・お申込み先】（公財）香川県国際交流協会 災害時外国人支援事業担当

〒760-0017 高松市番町 1-11-63 アイパル香川 2 階

TEL:087-837-5908 FAX:087-837-5903 E-mail:toroku@i-pal.or.jp

主催：香川県 共催：高松市 受託団体：（公財）香川県国際交流協会